

公民館環境学習会 ゼロカーボン啓発事業



第752号
発行人●豊丘村公民館
館長 市澤和宏
編集人●長野県下伊那郡
豊丘村公民館報
編集委員会
0265-35-9066
印刷所●龍共印刷株式会社

私たちの村
(10月1日現在 ※外国人を含む)
男 3,274人
女 3,301人
総人口 6,575人
世帯数 2,234戸

以前も分館運動会の写真で

長野県公民館運営協議会
フォトコンテストで、宮下
正弘さん(柿外土)の作品
が優秀賞を受賞し、このほ
ど表彰状が送られた。受賞
作は4月に行われた「春
の里山散策と自然観察ツ
アー」に参加した子供たち
を撮ったもの。生き生きし
た表情と、揃いの黄色い
カッパが印象的な作品だ。

同コンテストの受賞経験が
ある。宮下さんは会社を辞めて
からプロの写真家として活
動。以前から風景写真を得
意とし、さまざまなコンテ
ストの受賞歴があるが、あ
る時から審査員に批評され
ることに疑問を抱き、さま
ざまな被写体にレンズを向
けるようになった。今では
どんなジャンルも苦手意識

はなくなった。公民館編集委員として
本紙4面「コンデジ修行」
の連載も担当している。今
年の文化祭作品展では、連
載で使った作品を大きく引
き伸ばして展示する予定。
カメラ初心者へのアドバ
イスは?「カメラは高価で
ある必要はなく、使いやす
いものを選ぶこと。画
素数はこだわらなくてよ



「連載で写
真に興味を
持った人た
ちが集まるグ
ープを作りたい」とい
う夢を持っている。関心あ
る方はゆめあるてにご連絡
ください。(王生雅穂)

フォトコンテスト優秀賞 宮下正弘さん受賞 肩をはらずに撮った作品

良い写真とは撮りた
いものにピントが合い、画
面に大きく堂々と配置した
ものだ。かつそのフ
ィールドカメラ
とは違い、デ
ジタルカメラ
やスマホで気
軽に何枚でも
撮れる時代な
ので「たくさ
ん撮って気に
入ったものを
選ぶこと」と
も。

「運載で写
真に興味を
持った人た
ちが集まるグ
ープを作りたい」とい
う夢を持っている。関心あ
る方はゆめあるてにご連絡
ください。(王生雅穂)

知識としての環境学習 体感する環境学習 9月16日

公民館では本年もNAGANO SDGs PROJECTの、九月を県民みんなでSDGsについて考え行動する期間として「NAGANO SDGs WEEK」を定めておりこれに参加しました。テーマをゼロカーボン」とし関係各所とのパートナーシップ(SDGs目標17)により開催することができました。

九月三日信濃毎日新聞の全面広告内にて、豊丘村公民館のゼロカーボン啓発週間についても掲載され、翌週十一日にVRシアターが公民館に届き、いよいよ十二日から始まりました。今回の事業は役場建設環境課、南信州地域振興局、県地球温暖化防止活動推進センターと下伊那北部地区

公民館長 市澤和宏



公民館報編集委員として
本紙4面「コンデジ修行」
の連載も担当している。今
年の文化祭作品展では、連
載で使った作品を大きく引
き伸ばして展示する予定。
カメラ初心者へのアドバ
イスは?「カメラは高価で
ある必要はなく、使いやす
いものを選ぶこと。画
素数はこだわらなくてよ

公民館では本年もNAGANO SDGs PROJECTの、九月を県民みんなでSDGsについて考え行動する期間として「NAGANO SDGs WEEK」を定めておりこれに参加しました。テーマをゼロカーボン」とし関係各所とのパートナーシップ(SDGs目標17)により開催することができました。

それが、これまでそれぞ
れが単独で同じ内容の事業
を行っていたものの、壁を
越えた横の繋がりで一つの
事業が企画され実施される
事がほとんどなかったから
です。これが実現できたこ
とが今回の大きな成果です。
役場建設環境課を通じ南
信州地域振興局からゼロ
カーボンVRシアターをお
借りして期間中体験してい
ただきました。三六〇度立
体シアターで全六編のゼロ
カーボンを学ぶ三分程のメ
ニューを選択し視聴いただ
くものでした。初日から小
学生もみえてくれ翌日も来
場いただき関心の高さを感
じました。私は慣れていな

私も推薦
をいただき
県からこの
六月に推進
委員を委嘱
され、同じ
立場でゼロ
カーボンと
SDGsに

いたためか酔いそうな体験で
した。終盤の十六日(土)は「公
民館環境学習会」と位置づ
け県地球温暖化防止活動推
進委員の宮澤信先生がデジ
タル地球儀「スフィア」を
使いながら地球温暖化や環
境汚染などを地球規模で
学び、環境
を守るため
にできるこ
とからやる
のではなく、
できること
をすぐにや
ることが重
要と学びま
した。

「運載で写
真に興味を
持った人た
ちが集まるグ
ープを作りたい」とい
う夢を持っている。関心あ
る方はゆめあるてにご連絡
ください。(王生雅穂)

公民館では本年もNAGANO SDGs PROJECTの、九月を県民みんなでSDGsについて考え行動する期間として「NAGANO SDGs WEEK」を定めておりこれに参加しました。テーマをゼロカーボン」とし関係各所とのパートナーシップ(SDGs目標17)により開催することができました。

公民館報編集委員として
本紙4面「コンデジ修行」
の連載も担当している。今
年の文化祭作品展では、連
載で使った作品を大きく引
き伸ばして展示する予定。
カメラ初心者へのアドバ
イスは?「カメラは高価で
ある必要はなく、使いやす
いものを選ぶこと。画
素数はこだわらなくてよ

公民館報編集委員として
本紙4面「コンデジ修行」
の連載も担当している。今
年の文化祭作品展では、連
載で使った作品を大きく引
き伸ばして展示する予定。
カメラ初心者へのアドバ
イスは?「カメラは高価で
ある必要はなく、使いやす
いものを選ぶこと。画
素数はこだわらなくてよ

公民館報編集委員として
本紙4面「コンデジ修行」
の連載も担当している。今
年の文化祭作品展では、連
載で使った作品を大きく引
き伸ばして展示する予定。
カメラ初心者へのアドバ
イスは?「カメラは高価で
ある必要はなく、使いやす
いものを選ぶこと。画
素数はこだわらなくてよ

公民館報編集委員として
本紙4面「コンデジ修行」
の連載も担当している。今
年の文化祭作品展では、連
載で使った作品を大きく引
き伸ばして展示する予定。
カメラ初心者へのアドバ
イスは?「カメラは高価で
ある必要はなく、使いやす
いものを選ぶこと。画
素数はこだわらなくてよ



社会に貢献 『満蒙開拓語り部』 久保田 諫(さとし)さんを偲んで(二)

中芝 筒井芳実

「二度あの世へ行って来た久保田さん」

久保田さんは、昭和十九(一九四四)年三月河野国民学校高等科を卒業。同年五月新石碑嶺第十三次(昭和七年満州国建国が宣言された年が一次)河野村開拓団へ十四歳で団員の一人として入植した。

卒業後自分の進路を決める時、学校の先生から「お前は体格がいいから兵隊になれ」と勧められ、予科練や陸軍少年航空兵を受験したが不合格だった。

そのころ議会で分村移民を出す事が決まっております。最初は勤勞奉仕隊の勧誘があったが、応募人数が少なく取り止めになった。今度は、「開拓団員の一人としてこの土になるつもりで行ってくれないか」と頼まれた。「晩考えて」それじゃあ俺行くもの」と決心した。

河野村開拓団は五十戸の計画だったが実際は二十七戸、家族を入れて百八人くらいだった。団の役割は主に野菜作りであった。

昭和二十年八月十五日、日本国敗戦。現地人と日本人の立場は逆転した。十五日は何事も無かったが十六日、現地住民が何百人と集

うするの「か」という心境で聴くこの歌は、故郷への郷愁を誘うとともに将来への漠然とした不安を駆り立てた。♪振り向くたびに故郷は… 遠くな

「思えば遠くへ来たもんだ」が発売されたのは昭和五十三年。この年東京での社会人生活が始まった。

♪思えば遠くへ来たもんだ故郷離れて六年目♪思えば遠くへ来たもんだ

頃恋しく思ひ出す♪ 若い頃はこの歌を地理的な解釈のみで聴いていた。「五月の連休、お盆、お正月と年三回しか帰省できない。豊丘は遠いなあ。果たして故郷に戻るだろうか。戻れなかつたら、母や実家をど

最初は勤勞奉仕隊の勧誘があったが、応募人数が少なく取り止めになった。今度は、「開拓団員の一人としてこの土になるつもりで行ってくれないか」と頼まれた。「晩考えて」それじゃあ俺行くもの」と決心した。

河野村開拓団は五十戸の計画だったが実際は二十七戸、家族を入れて百八人くらいだった。団の役割は主に野菜作りであった。

昭和二十年八月十五日、日本国敗戦。現地人と日本人の立場は逆転した。十五日は何事も無かったが十六日、現地住民が何百人と集

まり暴動が起きた。開拓団の全ての物が持ち去られた。女ごどもだけの開拓団は為す術もなく逃げるのみ。久保田さんはいやというほどぶん殴られてコーリヤン畑へ逃げ隠れた。そのうち「团长を先頭に吉林へ向かって出かけた」情報があつたが

屋間は危険だから夜の行動で団の衆に追いつこうと吉林へ向かって出かけた。途中中疲れて畑で寝てしまった。起きると日本人の女の子の話し声が聞こえた、それが団の衆だった。団の衆も疲れて休んでいた。そこへまた現地住民が来て略奪暴行行為

男性の团长、久保田さんは特に暴力を加えられた。年老いた团长は殴られて呼吸困難となり「苦しくて俺はもうだめだ。お前たちは何とか生き延びて状況を本國に伝えてくれ」「俺を早くらくにしてほしい」と盛んに訴えた。「さようなら、さようなら」と息の根を止めてあげた。河野村開拓団の集団自決の惨事が始まった。最後に残った久保田さんともう一人の男性。どう死のうかと思案の末、お互いに相手の肩に片手をかけて、小石で眉間を幾度も殴った。生ぬるい血がドロドロ出た。畑がわず

か傾斜だったので頭を低い方にしてその場に倒れると失神した。まだ夜明け前で暗かった。八月十六日夜の惨事。十七日昼ごろ物凄

今この歌は、「流れにまかせてボーっと生きてきてしまったけれど、あのとき違う選択をしていたら、どうなっていたかなあ。でもまあ、こんなもんだ」と歩んできた人生の追憶に浸りながら聴いている。海援隊も年月の経過を

考え、「六年目」を十年目、二十年、三十年、四十年、五十年とアレンジして歌っている。この歌は、故郷への郷愁だけでなく、人生の回顧による懐かしさも誘っている。

歌は世につれ~(二十六話)

人生の黄昏期を迎えて(一)

『思えば遠くへ来たもんだ』

上佐原 小池 光好

♪思えば遠くへ来たもんだ この先どこまでゆくやら♪ 生まれ育った佐原を終の棲家と定めたので地理的には上がりである。経済的にも上がりに近づきつつあるが、まだ人生途上先がある。無理無茶をすれば即体に響く昨今だが、体ポチポチ、少し緊張して気負わずに、流れに身をまかせ、人生の黄昏期を楽しみましょう。



スコールの雨で二人とも気がついたがパンツ一枚の裸だった。日本語のわかる現地人が来て「お前たち早く新京の町へ行け、日本へ帰れるで」と追いやられ昭和二十三年七月帰国。以来今日まで九十三年の人生だった。ご冥福を祈るばかりだ。 合掌

田村区敬老会

会うことの満足感

南市場 桐崎長一

田村区敬老会が九月十六日にゆめあるにて開催されました。田村区として七十五歳以上の対象者の約三分の一の百十六名が出席されました。開会の辞、祝辞の後、豊丘駐在所の巡査部長から高齢者向けの注意事項(特殊詐欺及び交通事故)の講話があり、特に詐欺に関しては最近の状況についてわかり易くされました。続いて余興になりプロ歌手の歌謡ショーに入りました。持ち歌披露の後、デュ



エット曲コーナーとなり、日に向かって元氣と勇氣を得られたと思います。万歳の再会を約束し皆さん家路に着きました。

夢みた遠く地平線

『変な者も海をけ』
『そのとばで選ばれたようなもの』
北市場 福澤郁文

バン格拉デシユ農業復興奉仕団の募集人数は五十名。心身ともに強健であること。海外渡航と農業経験がある者。英会話能力。この三項目が主な応募条件としてあり「応募の動機と経歴書を送れ」とある。駆け出しのデザイナー助手の経歴では、とても通らない。どうすればこの奉仕団に選ばれるのだろうか、これらの条件を満たすことのできない僕は、ほぼ選ばれることはないだろう。 駆け出しのデザイナー助手の身である若者が、はたして独立戦争直後のバン格拉デシユの地で、トラクターを動かして、荒れ果てた大地に稲を蒔き、秋の収穫に間に合わせる…そんなことが可能であるとは僕自身が信じられないことでもあるのだ。そして現地の農民に農業指導までしなくてはならないという。 自分自身をアピールできるものはなにか…もとより不合格となることは承知していたが、当時をふりかえれば、二十四歳の若者として未来の自分自身を「なにかに賭けてみたかった」のだ。 大学民主化闘争のあとの敗北感なんていうものはなかったが、わが人生の未来を、得体の知れない暗闇の恐怖のなかに賭けてみたかったのだ。

子ども時代の農業体験と 僕は提出する応募理由に、子ども時代からの農業体験を綴った。そして、大学でなにを学び、大学の民主化闘争の闘いの意味を書き綴った。そして、独立戦争に勝利したバン格拉デシユの人々の現状を取材し、併せて農業復興奉仕団の活動を写真に残し、記録レポートをした。応募数は百数十人を超えていたらしいが、どうにか面接までこぎつけることができた。そこでも、記録写真と報道の役割をアピールしていた。 それは、後に知ることになるのではあるけれど、当時のバン格拉デシユ農業復興奉仕団团长である高見敏広先生の『変な者もまぜときなさい』のひとことで、最後に僕が選ばれていた、ということ、後日知らされて笑った。 その時には、キリスト教牧師でもある高見先生からの永い間にわたるご指導が、わが人生へと続いていくとは、夢にも考えられなかった。 **バン格拉デシユ農業復興奉仕団の結成** 新生国家バン格拉デシユは、誕生したものの国土は荒廃し食料も不足し、国民は貧困に苦しんでいた。独立戦争後に続くその悲劇的な状況をみて、世界中からの援助の手が、新生国家バン格拉デシユに差し伸べられていた。 日本国内においても支援が立ち上がった。いくが、なかでもキリスト教系の団体の援助プログラムは、チッタゴン港に眠る日本の小型耕耘機を利用し、荒れた大地を耕し食料増産につなげる。

長期にわたる支援として計画された『バン格拉デシユ復興農業奉仕団』が結成され、人を送るといって、当時でも異質なかたちをとった。 それも日本のプロテスタント系とカソリック系の団体が合同で取り組むという、初めての援助救済プログラムでもあった。ボランティアに志願してきた奉仕団隊員の顔ぶれは、実に多様であった。すでにアフリカなど海外での農業指導の経験のある者から労働者、週刊誌記者、農業大学学生にいたるまで、みな個性的で癖のありそうな若者が、東京郊外の鶴ヶ峰にあるキリスト教学校の農場に集められた。 **ベンガル語の習得からトラクター操作の実習、基本的な田植えから稲刈りまでの手順、糞撒きなどの実習もあった。** 『こんな訓練で役に立てるのか…』と不安に思うほどではあったが、隊員たちの意気は上がっていた。独立戦争後の混乱の異国での展開に、みんな胸躍らせて期待を寄せていたのだ。 二月に奉仕団メンバーが決まり、四月になる頃には、バン格拉デシユ復興農業奉仕団員たちは、前後二班に分かれて独立直後の貧困と灼熱の国、バン格拉デシユに向かう機上の人となった。



空港ロビーで高見团长の説明に耳を傾ける隊員たち

~シリーズ~ 豊丘の自然

No.237

マルタンヤンマ(ヤンマ科)
小池君から2度目のおくりもの



「地球温暖化の時代は終わった。地球沸騰化の到来だ」と、国連のアントオ・グテレス事務総長、発言。飯田下伊那 最高気温が三十度超えの日数七十五日で過去最多(九月十五日現在)。

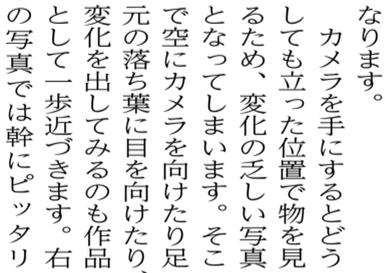
猛暑、猛暑、酷暑、酷暑。ところが、今から五十三年前の一九七〇年前後は、今とは逆で、地球寒冷化が話題の中心だったようだ。『地球からの発想』(樋口敬二)に、次のような一文がある。地球温暖化も地球寒冷化も人間の記憶であ



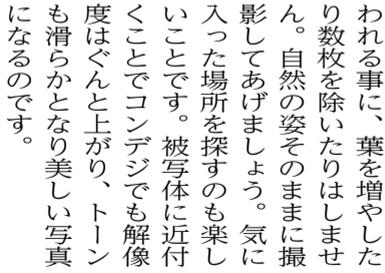
り、自然の記憶ではない。大切なのは自然の記憶だ。『環境台帳』の作成を提唱している。私が今、取り組んでいる「動植物の今とこを記録する」に通じる。



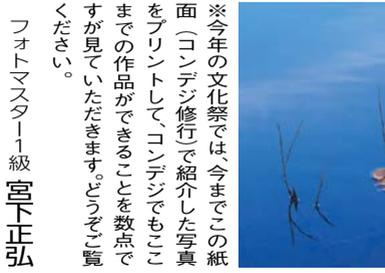
セミ、トンボ、チョウ、カマキリ、モリアオガエル、ミスジマイマイだけにしておこう。記録するのは。このうち、トンボについては、小池君(中二)と竹村君(小四)にバトンを渡せそうだ。(山田 拓)



●紅葉が一番心に染みいる場所は何と言っても清流が似合いますが、手持ちでの撮影では流れが目立ちすぎず、霧雨が出てく



柄をまとめることが大切となります。カメラを手にするとどうしても立った位置で物を見るため、変化の乏しい写真となってしまう。そこで空にカメラを向けたり足の落ち葉に目を向けたり、変化を出してみるのも作品として一歩近づきます。右の写真では幹にピツタリ



※今年の文化祭では、今までの紙面(コンデジ修行で紹介した写真をプリントして、コンデジでもこのまでの作品ができることを数点で見ていただきます。どうぞご覧ください。

フォトマスター級 宮下正弘

九月十八日、ゆめあるにて人形劇豊丘公演が開催されました。今年の演目は、人形劇団ひとみ座による『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』。本が人気となりテレビアニメも放映されていて、子どもから大人までよく知られた作品です。

セットと生き生きと動き回る人形たちは、演者さんたちの技術もあり本当に生きているように感じられます。特に主役の紅子さんの存在感は格別で、間近で人形を見た時はその大きさにも驚かされました。

会場には、多くの親子連れが訪れており、上演後は舞台に残されたお店のセットを背景に記念撮影が行っていました。子どもたちの心に鮮やかな思い出として残してもらえれば嬉しい限りです。

松茸ご飯 豊丘村の特産品である秋の味覚の王様「松茸」を松茸ご飯で。とよおかふる



里芋とイカの煮物

十月下旬頃から、市田柿の収穫が始まります。収穫後は皮をむき、ひもで吊るします。カビ防止と酸化によって実が黒くならないように硫黄燻蒸を行い、干していきます。

彩の秋は撮影に最も適した被写体となりますが、紅葉の本場まで足を運ばなくても、身の回りには色々な秋を見つけることができます。コンデジで撮影できる範囲はいつも話しているように、遠くの風景は苦手となります。5メートル以内で撮りたいものを探してみましよう。

赤葉が一番心に染みいる場所は何と言っても清流が似合いますが、手持ちでの撮影では流れが目立ちすぎず、霧雨が出てく

寄り添い周りの色付いた木と葉を振り分けて見ました。この場合の主役は白樺であり紅葉の葉ではありません。面積の大きく占めるものが主役と考えています。上を見上げた足元の落葉にも面白いものがあります。雨上がりのアスファルトに柏の大きな葉、ここに色付いた様々な葉が重なるとも賑やかな色彩を放っていた

紅葉ばかりではなく秋の風物も大切な季節感を表現できます。収穫が終わりの礼肥の様子も留めています。落ち葉が数枚水に漂い絡み付く姿は寂しさを漂わせます。レンズを向けてしまいいね。

ひとみ座 人形劇豊丘公演

ふしぎ駄菓子屋 銭天堂



里芋が旬のこの時期に定番の煮物を。里芋のぬめり成分は、イカの豊富なたんぱく質の消化吸収を高めてくれるそう。ぴったりの組み合わせですね。

さとのれしび』では、うるち米のみを使うレシピを紹介していますが、もち米を入れてもいいです。ご家庭のレシピも、ぜひ伝えていってください。

天日干し(はざかけ)してから二週間後、稲穂から籾をはずします。籾すりをした玄米にし、精米をして白米になります。お米農家さんのおかげで、毎年おいしいお米が食べられます。今年の新米は、召しあがられましたか?

十月下旬頃から、市田柿の収穫が始まります。収穫後は皮をむき、ひもで吊るします。カビ防止と酸化によって実が黒くならないように硫黄燻蒸を行い、干していきます。

詳細は『とよおかふるさとのれしび』十月のページにてご確認ください。(豊丘村郷土行事食暦 実行委員会)

福島線を県道に向かって下りてくると、伴野原のまっすぐな道路になります。左右には梨、りんご、柿、栗、桃、葡萄、さくらんぼの果樹園や、野菜畑などが続き、まさに豊丘村は豊かな丘だと感じられます。

ぼ園を始めてからは、若者達が勢いに乗って来ようになり、話し声や笑い声など活気にあふれて、付近一帯が元気を貰っています。さくらんぼ園の横に平均年齢七十四・五歳、四組八名で作るブドウ園があります。隣の園から元気を貰い、楽しく、ゆっくり、「やる時はやる」を信条に頑張っています。今年も無事、出荷し終えることができました。仲間と過ごすブドウ園が、私のほっとする場所です。

